

花 木 の 花 成 に 関 す る 試 験

(第2報) コデマリの花芽分化と促成におよぼす標高の影響について

吉 田 俊 一・後 藤 利 幸

(大分県温泉熱利用農業研究所)

コデマリの花芽分化と促成におよぼす標高の影響について検討したのでその結果を報告する。

1. 材料および方法

試験Ⅰ 花芽分化について；供試品種は早生コデマリとミズホコデマリを用いた。試験場所は標高850mの飯田高原と170mの当所であった。1975年3月25日に定植し、1975年8月23日から1976年3月10日までの間、原則として10日間隔で10芽ずつ採集し、70%エタノール中に貯蔵後順次とり出して解剖顕微鏡で検鏡した。

試験Ⅱ 促成について；試験Ⅰと同一の品種、ほ場、養成株を用いた。供試株の掘り取り、入室日は1976年11月30日と1977年1月21日の2回であった。すべての株を鉢植にして、最低夜温を12~21℃に保った温室に入室後シリジンをを行い、灌水は慣行に従った。11月30日入室区は850m区と170m区としたが、1月21日入室区はさらに11月30日に山下げた仮植区も加えた。供試株数は11月30日入室区が各区3株、1月21日入室区が各区1株ずつとし、各株よりそれぞれ新梢3本を用いた。

2. 結果および考察

試験Ⅰ；花芽分化は早生コデマリでは850m区で10月14日に、170m区で11月4日に開始した。ミズホコデマリでは850m区で11月13日に、170m区で11月4日に開始した。分化の開始時の気温は早生コデマリでは最低温度10~12℃、最高温度17~18℃であった。ミズホコデマリの850m区では最低温度6.5℃、最高温度15℃であったが、170m区では最低温度12℃、最高温度18℃であった。花芽の発達は早生コデマリでは12月5日までは850m区の方が早いと2月26日以降は逆になり、3月10日には170m区は100%花器が完成したが、850m区はまだ100%が雌蕊形成期であった。ミズホコデマリでは分化開始は170m区の方が早いと12月5日には逆になり、2月26日には850m区の方が発達した。しかし、3月10日には再び170m区の方が発達し、100%が小苞形成期となったが、850m区は40%が小苞形成期であった。

試験Ⅱ；11月30日入室区は第1表のとおり、早生コデマリでは850m区が出荷適期の3~4分咲きとなるのは1月20~24日頃で、170m区が2月15~19日頃となるのに比べ約25~26日早く促成効果が高い。しかし、切花の

品質は生育旺盛な170m区の方が850m区よりもすぐれた。ミズホコデマリでは850m区は2月26日に出荷可能となったが、高冷地の効果は早生コデマリより劣った。170m区は開花が充分でなくこの時期の入室は実用的でない。1月21日入室区は第2表のとおり、早生コデマリではいずれの標高区も出荷可能な開花率に達し、仮植区が最も高かったが、850m区は寒害で枝の先端が枯死した。ミズホコデマリでは3月1日には仮植区と170m区は出荷可能となり、仮植区がわずかに高い開花率を示したが、850m区は早生コデマリと同様に枝の先端が枯死した。

以上の結果から、コデマリの花芽分化には品種により差はあるが標高による影響が認められた。また、春先になると170m区の方が花芽の発達はより早く進むことがわかった。促成に関して高冷地の効果が認められたが、早期入室には早期入室には早生コデマリの方が促成日数も短く、開花の揃いも良いのでミズホコデマリより実用的である。なお、2品種とも1月21日入室では切花の品質は170m区が良く、ついで仮植区では、850m区は寒害のため実用的でない。

第1表 11月30日入室区の開花率(試験Ⅱ)

品 種	標 高	12	1	1	1	1	2	2	2	2	3
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
		10	4	12	24	31	6	12	19	26	11
		日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
早 生 コデマリ	850	0	0.7	7.1	43.7	69.6	73.0	73.0	74.8	74.8	—
	170	0	0	0	0	18.1	21.8	28.3	43.3	70.7	—
ミズホ コデマリ	850	0	0	0	0	2.2	4.9	9.6	11.9	38.2	38.5
	170	0	0	0	0	0	0	0	0	1.1	10.7

第2表 1月21日入室区の開花率(試験Ⅱ)

品 種	標 高	1	2	2	3	3
		月	月	月	月	月
		31	12	19	1	11
		日	日	日	日	日
早 生 コデマリ	850m	0%	0%	0%	40.0%	40.0%
	170m	0	0	2.2	62.2	62.2
	仮植区	0	0	3.3	70.0	70.0
ミズホ コデマリ	850m	0	0	0	14.4	30.0
	170m	0	0	0	52.2	64.4
	仮植区	0	0	0	65.6	77.8